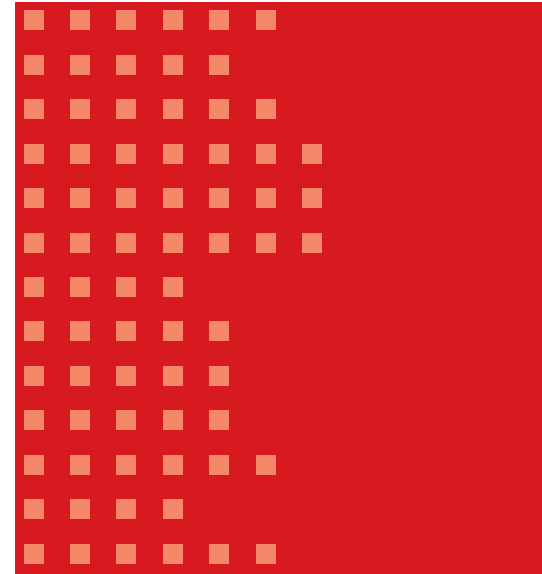


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2013-14



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2680



2013. **11** November
Vol.5



宝塚の風情を撮る

宝塚市役所

Takarazuka City Hall

夢と暮らしを見守りつづけて



来たる2014年は宝塚歌劇 100 周年、市制 60 周年、手塚治虫記念館開館 20 周年という、トリプル周年にあたっている宝塚市。市内外からも大きな期待が寄せられている。

こうした市の活動を竣工当初から見守る存在、それが宝塚市庁舎。宝塚市に在住しながら昭和の建築史の礎を築いた巨匠・村野藤吾氏の作品である。代表的な作風の一つである連続するパターンの外観には、心地よいリズムがある。建物のL字型が交わる部分が市民ホールで、2層吹き抜け空間に開口部からさしこむ光が上質感を際立たせ、かつて宝塚のベルサイユ宮殿とも謳われた、昭和の名建築と呼ぶにふさわしいたたずまいを見せている。

村野藤吾氏は1958年に藍綬褒章、1967年に文化勲章を受賞。日本各地に名建築があり、宝塚市内には、市庁舎の他に宝塚ゴルフ倶楽部のクラブハウス、カトリック宝塚教会がある。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1

知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2

職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3

ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4

奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

CONTENTS

ガバナーズレター	02	地区委員会報告	16
ロータリーの新ロゴ	04	第5回米山奨学委員会	16
2015-16年度RI会長決定	04	第2回研修委員会	16
地区大会のお知らせ	05	第5回補助金小委員会	17
ロータリー財団セミナー	06	文庫通信	17
世界インターアクト週間 (World Interact Week) にちなんで	08	RIシドニー国際大会に参加しませんか?	18
新しいインターアクトクラブの設立	09	ガバナー事務所からのお知らせ	19
RYLA 学友会総会・つどい	09	11月の地区活動予定	19
青少年奉仕セミナー	10	新会員をご紹介します	20
青少年交換来日生2地区合同オリエンテーション	11	ご寄付ありがとうございました	21
国際奉仕セミナー	12	ポリオ募金	21
VTT小委員会報告	13	淡路北ロータリークラブRI脱会	21
「未来の夢計画」地区補助金プロジェクト紹介(シリーズ③)	14	訃報	21
		2013年9月出席報告	

ガバナーズレター

クラブ会長 様
クラブ幹事 様

国際ロータリー 第2680地区
ガバナー 大室 備 (宝塚武庫川)

今年度も早、4ヶ月が過ぎました。

この月信11月号がお手元に届く頃には、公式訪問も70クラブを終えております。各クラブそれぞれに特色があり、一つとして同じクラブはありません。皆様との懇談の中から多くのことを学びました。これらのことを参考にして、当2680地区がより一層良い方向に向う様、努めて参ります。

ところで、皆様に残念なお知らせをしなければいけません。淡路北ロータリークラブが9月30日付で、国際ロータリーを脱会しました。会員数12名まで減っていましたが、41年目の歴史あるクラブです。会員数減少により、会の維持が困難になったためという理由です。私も何とか思い止まってくれる様努力しましたが、真に残念です。

さて、11月はロータリー財団月間であると共に、11月5日を含む1週間は世界インターアクト週間です。インターアクト週間については、坂東 隆弘インターアクト小委員長にお願いしております。私は、ロータリー財団月間についてのみ解説いたします。

ロータリー財団月間

1964-65年度から11月15日を含む1週間をロータリー財団週間と呼んでおりましたが、1983-84年度からは11月をロータリー財団月間とすることに決めました。財団の人的、教育的事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施する月間です。

ロータリー財団は、1917年、RIの会長であったアーチC.クランプが、米国アトランタで開催された国際大会に於いて、「世界で良いことをしよう」と提案したことに始まります。

ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。財団を構成する法人会員はRIのみです。RIは私達のクラブの集合体で、私達はクラブの構成メンバーです。つまり、財団は私達のもの、私達のロータリー財団と言えます。RIと法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者ともに一体のものであるとされています。

アーチC.クランプは、

「ロータリー財団は、レンガや石の記念碑を建てるのではない。たとえ大理石に碑銘を刻んだとしても、やがてはくずれてしまうだろう。だが、心の中に碑銘を刻みこみ、ロータリー精神を吹き込むならば、我々が刻んだものは永遠に輝き続け、文明の続く限りロータリーを不滅のものとするだろう。」

と述べています。この言葉は今、ポリオプラスプロジェクトによるポリオの撲滅と未来の夢計画につながりました。

未来の夢計画は、100のパイロット地区で、97%の地区が「素晴らしい。クラブが活性化した」と評価しました。また、外部評価でも人々の生活を画期的に変える仕組みであると、アメリカでエジソン銀賞を受賞しました。つまり、ロータリーの内外で高く評価されました。



当地区でも今年度、未来の夢計画がスタートしました。当地区の今年度の実績は、地区補助金によるプログラム27件です。内、1件は今年4月13日発生の淡路島の地震に対してのものです。これは、地区補助金申込み締切後であったため、臨時費を使って行いました。27のプロジェクトで、地区補助金のおよそ10万US\$の内、95%を使用しました。

グローバルグラントは、和田山RC提唱の奨学生が1件決まっております、現在準備中のものが7件あります。当地区のグローバルグラントは約33万US\$ありますが、この内1.5万US\$をポリオプラスに、1.5万US\$をロータリー平和センターに、計3万US\$を今年度、既に寄付しております。

今年度取り組まなかったクラブでも是非プロジェクトを立ち上げてください。その効果は、クラブが単に補助金を受け取って、より大きなプロジェクトを実施できるということに止まりません。未来の夢計画を実施可能にするには、クラブリーダーシッププランに沿って、クラブが効果的な形で運営されていなければいけません。つまり、このプログラムに参加できたことが、クラブリーダーシッププランが効果的に働いたクラブの証なのです。

それに関わる人は、RIの戦略計画に基づいて計画・実践し、5つの中核的価値観“奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ”を身につけていなければいけません。そして、プロジェクトの実施にあたっては国際的基準による商取引の中で行わなければなりません。今、未来の夢計画のプロジェクトを実施すれば、RIの目指すところが理解できます。「補助金額が少ないのに面倒だ」と言わず挑戦してください。お金に変えられない多くのことが学べるはずです。

財団の2012会計年度は、支出の90%がプログラム活動費に充てられております。一般的に奉仕団体の効率性が良好であると見なされる、活動費65%の基準をはるかに上回るものです。残る10%の内訳は、2%が運営費、8%が寄付推進費です。

ロータリー財団は先頃、チャリティーナビゲーターから四つ星（最高評価）を得ました。チャリティーナビゲーターは、米国の非営利団体の独立系格付け機関として最も信頼されている組織です。

毎年、数千もの非営利団体が、チャリティーナビゲーターによって評価されますが、四つ星評価を受けられるのは、そのうちわずか4分の1。ロータリー財団は、その財務管理能力と説明責任、および透明性が高く評価されました。

ロータリー財団はこれで、6年連続で最高評価を受けたこととなります。これは、米国の慈善団体のわずか3%が誇る事の出来る名誉です。

最後に財団への寄付についてです。

RI会長ロンD.バートンさんは、今年のサンディエゴの国際協議会で、「未来の夢計画は、ロータリー財団の新たな幕開けです。ロータリーの素晴らしさをすべて取り入れた未来の夢計画は、ロータリーを新しい次元へ昇華させるものです。新システムへの移行において、クラブを援助することは皆さんの大きな仕事です。私の故郷オクラホマでは、偉そうに話す人がいたら“言葉だけでなく行動で示せ”と言います。私も財団について偉そうに話すことがありますので、寄付する様にしています。皆さんも模範を示してください。そして、クラブで未来の夢計画に沿ったいいプログラムを計画してください。」と話されました。

今、ロータリー財団を正しく理解することは、ロータリーを正しく理解することにつながります。未来の夢計画に参加し、世界で良いことをしましょう。

ロータリー財団の資金、私達の資金を使って、地域社会で、そして世界で“超私の奉仕”の美しい華を咲かせましょう。

**ロータリーを実践し
みんなに豊かな人生を**

ロータリーのロゴが進化しました

ロータリーのイメージ向上のために

ロータリーは100年以上にわたり、会員の職業の知識やスキルを生かして地域社会に貢献してきました。しかし、このようなロータリーの活動は一般にはほとんど知られていません。「ロータリーとは何か」「ほかの団体とどう違うのか」「なぜロータリーは大切なのか」を理解してもらうという課題に直面する今、ロータリーを人びとに伝える方法を考え直す必要性が生じています。

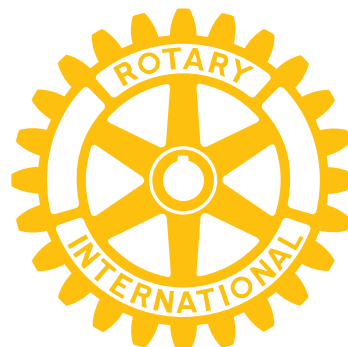
ロータリーの新しいロゴ

新しい公式ロゴには、「Rotary」という文字と徽章（歯車）の両方が含まれています。「Rotary」の文字は、常に徽章の左に表示されます。この公式ロゴを、可能なかぎりどの資料にも表示してください。「Rotary」の文字と徽章の配置と比率は、常にガイドラインの指定に従ってください。改造や変形は一切認められません。



誇りのシンボル

「誇りのシンボル」と呼ばれるグラフィックは、インパクトを強めるために使用するデザイン要素です。ただし、「誇りのシンボル」のみを単独で使用することは認められていません。必ずロゴと一緒にご使用ください。ロゴの一貫性を維持することは、極めて重要です。



※ロータリー公式サイトより引用 文責：大室 備

(詳しくは9月12日にガバナーからクラブ会長に送ったメール「ロータリーを生き生きと表現しよう」をご覧ください。)

2015-16 年度 RI 会長にラビンドラン氏決定

10月1日、コロンボ・ロータリークラブ（スリランカ）の会員、K.R. " ラビ " ラビンドラン氏が会長ノミニーとして宣言されました。ラビンドラン氏は、商学の学位を持ちティーバッグの製造で世界をリードする上場企業、Printcare PLC の創始者・CEO（最高経営責任者）。

スリランカ最大の麻薬防止団体である Sri Lanka Anti Narcotics Association の創立会長です。



ロータリー歴：1974年入会。地区ガバナー、RI理事および財務長、ロータリー財団管理委員、国際協議会のディスカッションリーダー、規定審議会代表議員、ゾーン研究会委員長を歴任。ロータリー財団功労表彰状、財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞を受賞。バナシー夫人との間には2人のお子様。ご夫妻共に財団メジャードナー（レベル4）。

地区大会のお知らせ

ご挨拶

国際ロータリー
第2680地区
ガバナー
大室 備



ロータリアンの皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、ロン D. パートン RI 会長の推奨する「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」のテーマに基づき、地区大会を2014年3月1日(土)、2日(日)の2日間にわたり神戸ポートピアホテルにおいて開催いたします。

地区大会の目的は、ネットワークを広げ、感銘深い講演を聴き、ロータリーのさまざまな話題について話し合うことです。

クラブレベルを超えたロータリーのビジョンを共有し、思い出に残る親睦を経験できるような有意義な大会にしていきたいと存じます。

プログラムの概要をまずもってご案内させていただき、より多くの皆様方のご臨席を心よりお待ちしております。



国際ロータリー
第2680地区
地区大会実行委員長
模 泰吉

地区大会プログラム

期 間 2014年3月1日(土)～2日(日)
大会登録料 会員12,000円 ご家族7,000円 プロバスクラブ7,000円
会 場 神戸ポートピアホテル

2014年
3月1日(土)

会長・幹事会および地区指導者育成セミナー

新世代の集い

エクスカージョン

RI会長代理歓迎晩餐会

2014年
3月2日(日)

本会議

特別記念講演 竹中平蔵氏

【 テーマ：(仮題) これからの日本に対する期待 】



〔 竹中平蔵 〕 1951年、和歌山県生まれ。経済学博士。一橋大学経済学部卒業後、73年日本開発銀行入行、81年に退職後、ハーバード大学客員准教授、慶応義塾大学総合政策学部教授などを務める。01年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣就任を皮切りに金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣などを歴任。04年参議院議員に当選。06年9月、参議院議員を辞職し政界を引退。現在、慶応義塾大学総合政策学部教授・グローバルセキュリティ研究所所長。公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、アカデミーヒルズ理事長、株式会社パソナグループ取締役会長などを兼職。

宝塚歌劇記念イベント(予定)



© 宝塚歌劇団

※当日のイベントとは異なります

ロータリー財団セミナー

10月14日(月)宝塚ホテルで開催され、参加者は235名であった。大室ガバナーの開会挨拶及びロータリー財団月間になんでの解説に続いて、室津義定補助金小委員長がロータリー財団プログラムについて講演した。

2680 地区におけるロータリー財団プログラム (補助金小委員長 室津 義定)

1. ロータリー財団プログラムの目的
2. ロータリー財団プログラム
 - 2-1. プログラムの種類: 補助金プログラム-地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント、その他のプログラム-ロータリー平和フェローシップ、ポリオ・プラス
 - 2-2. 地区補助金プロジェクトとその例
 - 2-3. グローバル補助金の6重点分野とその目的と目標-人道的プロジェクト、奨学金、VTT
3. 補助金の資金源-シェア・システム、地区財団活動資金(DDF)、国際財団活動資金(WF)
4. パッケージ・グラント、ロータリー平和フェローシップおよびポリオ・プラス
5. クラブの参加資格認定
6. プロジェクトの立案
7. 地区補助金の申請と審査
8. グローバル補助金の申請と審査
9. 補助金管理
10. モニタリングと評価
11. 報告

続いて、小委員会の活動等が報告された。

10月14日(月・祝)宝塚ホテル すみれの間
ロータリー財団 副委員長 室津 義定(尼崎中)

資金管理小委員会(小委員長 松下 衛)

資金管理小委員会の責務: 補助金資金の適切な管理がされるよう指導すること

2013-14年度の参加資格取得クラブ: 72クラブ

資金推進小委員会(小委員長 瀬戸 徹)

ロータリー財団財務の現況、当地区のDDF使用状況、寄付の種類とシェア・システム、当地区の年度目標

ロータリー・カード(資金推進小委員 岡本 忠博)

ロータリー・カードとその利用

ポリオ・プラス小委員会(小委員長 渡辺 博文)

事業活動とその現状、当地区の取り組み

国際奉仕委員会 奨学金小委員会(小委員長 山田 義高)

地区補助金海外留学奨学生1名およびグローバル補助金奨学生1名の審査経過説明

国際奉仕委員会 VTT小委員会(小委員長 山本 正二)

地区補助金によるVTT(フィリピンへの派遣)およびグローバル補助金VTT(フィリピンからの受入)の紹介

学友委員会(委員長 松下 衛)

地区学友会の構成: ロータリー財団学友、青少年交換学友、RYLA学友、米山学友

ロータリー財団学友の構成:

地区補助金奨学金およびグローバル補助金奨学金受領者で地区が認定した者、ロータリー平和フェローシップ修了生、VTTチームメンバーおよびチームリーダー



最後に、三木 明 ローターリー財団委員長がセミナーの総括を行った。

ロータリー財団セミナーにおいて

ロータリー財団委員長 三木 明 (姫路)



ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。

1917年、アトランタ国際大会で、アーチC.クランプが「全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野でよりよいことをするために基金をつくろう」と提唱したことに始まります。

「世界で良いことをしよう」

”Doing good in the world”の標語の下、ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。間もなく創立100周年を迎える財団は、奉仕の第二世紀を迎えて、プログラムが大きく変更になります。

新しい補助金モデルは、“Future Vision Plan”「未来の夢計画」と呼ばれます。

「未来の夢計画」とは、クラブと地区が実施する人道的・教育的プログラムを支援するための、ロータリー財団の新しい制度です。

このプランの使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

2005年、ロータリー財団管理委員会と未来の夢委員会は、財団の優先事項を定め、2013-14年度に新制度が

世界中の全地区において導入されました。

新しい補助金制度は、次の5つの優先事項を目的としています。

- ◎プログラムとその手続きの簡素化
- ◎ロータリアンによる奉仕活動の的を絞る
- ◎地元と海外の両方で奉仕活動の支援
- ◎地区の決定権を広げる
- ◎ロータリーの公共イメージの向上

「未来の夢計画」は、ロータリー全体に良い影響をもたらすように立ち上げられたのです。より良いプロジェクトが実施されれば、より大きな影響を地域社会に与えることができます。

それによりロータリーへの関心が高まり、会員が増えています。

クラブが拡大すれば、ロータリーの世界的なアプローチがさらに拡がり、皆様の素晴らしい活動を通じて、ロータリーの公共イメージも高まります。

公共イメージが高まると、寄付の増加、クラブ活性化、より良いプロジェクトへとつながり、このサイクルが繰り返されます。

このサイクルがロータリーという組織全体にとって、プラスの影響をもたらすものとなります。

新しい補助金の構成を一言で説明するならば、長期的な影響をもたらす大規模なプロジェクト（グローバル補助金で）と、小規模で柔軟性のあるプロジェクト（地区補助金で）の両方を支援していく、ということです。

財団は、重点分野で期待される影響を与えられるようなプロジェクトの立案のためにサポートしていく予定です。

もう一つの大きな目標は、ポリオ撲滅です。1985年に始まったこのプロジェクトは、間もなくその目的を達成しようとしています。今、その手を休めると30年近くの間撲滅に向けてきたその努力が水泡に帰します。「あと少し」です。

世界中の子どもたちが、ポリオの恐怖から解放され、元気に自由に走ったり遊んだりできるように、皆様のご理解とご協力をお願いしたいのです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

世界インターアクト週間 (World Interact Week) にちなんで

インターアクト小委員長 坂東 隆弘 (柏原)

世界インターアクト週間とは

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、毎年11月5日を含む1週間で「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著で、国際規模の共通活動」に参加させるためです。

当地区RI第2680地区には、現在インターアクトクラブは23クラブ(提唱クラブ19ロータリークラブ)あり、600名を超えるインターアクターたちが熱心に地域で、そして国際的にも活動しています。

世界インターアクト週間にちなんで、今回、ほんの一部ですがその活動をご紹介します。

インターアクト米、収穫祭

10月6日、豊岡市のコウノトリの郷公園の近く、収穫祭が行われました。14アールの土地から600kgの大収穫。豊作。豊作でした。その名も『インターアクト米』。

県立豊岡総合高校インターアクトクラブを中心に、滝川高校、滝川第二高校、神戸山手女子高校、明石西高校のインターアクトクラブ、豊岡ロータリークラブの方々が参加し、二酸化炭素削減の昔ながらの農法で田植え、アイガモの放鳥、世話、稲刈りを経ての収穫祭です。無農薬の心のこもった素晴らしい美味しいお米です。このお米を、東北の被災地、宮城へ送ります。そして、震災の時多大な支援をしてくださった台湾にもお礼の気持ちを込め送ります。素晴らしい国際規模の共通活動です。

当地区では震災の直後、東北へ各校のインターアクトクラブが支援活動に積極的に取り組み、自発的な動きは地区をも動かし支援をしました。そのとき、被災地の仙台育英学園インターアクトクラブとの交流など広域的な新たな活動が芽生え、今もまだこう云う形でも支援を続けています。顧問教諭の熱心な指導とロータリアンの支援があつてのことです。



国際的な活動

また、国際的な活動ということで、他のクラブでは、海外へ出かけその地域で必要に応じたボランティア活動をしているところもあります。紙面の都合上、それらは省略しますが、海外まで行かなくてもできる国際活動がある一つの例をあげます。

県立柏原高校インターアクトクラブも、隔年に、海外研修(スタディーツアー)を行っていますが、そのほかに、地元の在日外国人の子供たち(小学生)の宿題や勉強をみる活動を地道に続けています。ご両親は日本語が十分でなく学校の勉強を教えることが大変困難です。そこで親代わりに宿題など勉強をみてあげるというものです。国際活動と言えば、ちょっと構えがちで大変だと思いますが、彼らが発案したこんな活動も地域に根差したある意味立派な国際支援活動と言えるのではないのでしょうか。

「負うた子に教えられて浅瀬を渡る」

この機会、インターアクト週間に一度インターアクターたちとお話をしてはどうでしょうか？

新しいインターアクトクラブの設立

RYLA 学友会総会・つどい

新しいインターアクトクラブの設立 ～兵庫県立氷上高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式～

9月29日（日）県立氷上高等学校
インターアクト小委員長 坂東 隆弘（柏原）



晴天に恵まれ、実りの時期を迎えた奥丹波の地で新しく23校目の兵庫県立氷上高等学校インターアクトクラブの認証状伝達式が同校で執り行われた。提唱クラブは、柏原RC（中澤敏会長）で、創立50周年記念事業の一つとして、4月1日付で設立された。県立柏原高校インターアクトクラブに次いで2校目となる。

大室儒ガバナー、滝澤功治ガバナーエレクト、常次佳丈青少年奉仕委員長をはじめ10名の地区役員、篠山RCより井上隆雄会長他多くのご来賓出席のもと、北は豊岡総合高校、南は淡路の柳学園高校など9校のインターアクトクラブ顧問教諭ほか総勢100名を超える式典となった。

長岡時帆氷上高校インターアクトクラブ会長の力強い宣誓、参加RCからの励ましの言葉など、インターアクトらしい爽やかな秋風のような伝達式だった。

RYLA 学友会総会・つどい

10月5日（土）ウエルネスパーク五色（淡路島）
RYLA 学友会 幹事兼総務研修委員長 石田 真崇

参加者は総勢 43 名、大変な盛会となりました。

本総会では前年活動報告から、RYLA セミナーに倣い、バズ方式をとり、フォーラムにて今後の活動内容が具体的に話し合われ、活発な意見交換の場となり、学友会にとってさらなる前進となりました。今回出された意見も踏まえ、RC の提唱する他団体との協調もはかり、今後の活動に反映させていきたいと考えております。



青少年奉仕セミナー

8月31日(土) 宝塚ホテル すみれの間
 青少年奉仕副委員長 徳梅 明彦(あわじ中央)

今年度の青少年奉仕セミナーはまだ残暑厳しい8月31日(土)、宝塚ホテルに於いて地区内各クラブの会長・幹事・青少年奉仕委員長らを迎えて開催されました。

本年4月の規定審議会により決定された「新世代奉仕」から「青少年奉仕」への呼称変更はあるものの、RI常設の青少年奉仕のプログラムは従来と大きくは変わっていません。今年度、当地区では従来のインターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換から、青少年交換部門の細分化を図り、長期及び短期青少年交換を行う青少年交換小委員会と20歳～25歳の青年男女の短期交換を行う新世代交換小委員会を発足させました。

開会宣言に続いて、大室 備ガバナーから青少年奉仕に対する自身の考えと今年度の方針を中心に挨拶を戴き、常次佳丈青少年奉仕委員長からはガバナーの方針を受けての青少年奉仕の現況及び今年度の活動方針を説明されました。その後は、各部門の活動報告を行いました。

【 インターアクト部門 】

坂東隆弘小委員長より、地区内インターアクトクラブの現況及び活動状況の報告と、新たに新クラブを結成するための提案、そして9月末に認証状伝達式を迎える氷上高校インターアクトクラブの紹介がありました。

【 ローターアクト部門 】

秋山紀史小委員長より、地区内ローターアクトクラブの現況が報告されたあと、今年度ローターアクト地区代表の狩野由賀恵さん(姫路RAC)から、ローターアクトの活動状況報告とロータリークラブへの切実な願いがパワーポイントを使って訴えられました。



ローターアクト地区代表 狩野 由賀恵さん

【 RYLA部門 】

黒田建一小委員長から当地区RYLAの概略説明を行ったあと、倉本勉RYLA学友会会長から、学友会の活動状況や学友会会員の地域での活躍状況の報告がありました。

【 青少年交換部門 】

樋口一哉小委員長から概略説明のあと、今年7月に5100地区(米国オレゴン州)より帰国した、長期交換派遣生藤本真里絵さん(県立長田高校)がこのプログラムでしか経験することの出来ない1年間の素晴らしい体験談を、パワーポイントを併用して報告されました。

【 新世代交換部門 】

安行英文小委員長より、このプログラムの目的と今年度初めて行った交換学生の経歴や来日学生の成果について報告が行われました。

最後に滝澤功治ガバナーエレクトより総括を含めた閉会の挨拶を賜り、セミナーを閉会しました。

参加された地区内各クラブの皆様におかれましては、本セミナーの内容を有意義に利用していただき、今後の青少年奉仕活動に活かしていただきたいと思います。



長期青少年交換帰国生 藤本 真里絵さん

青少年交換来日生 2 地区 (D2660・D2680) 合同オリエンテーション

9月21日(土)～22日(日) 大阪
青少年交換小委員長 樋口 一哉(神戸東)



9月21日(土)～22日(日)にわたり、一泊で2660地区(大阪)と合同でオリエンテーションを行いました。池田にあるラーメン博物館の見学後、茨木にあるパナソニックの研修所にて、研修、宿泊しました。

合気道を体験し、日本の武道の一端を学びました。夕食後には、各地区に分かれ、来日生の現状確認と問題点の洗い出し、解決、改善について話し合いました。皆、健康状態は良好で、日本語習得、友達確保に苦勞していますが、個人差はありつつも何とか乗り切ろうと頑張っています。

翌日は、万博公園にて散策、国立民族学博物館見学後、ホストファミリー会議を行い、解散致しました。



国際奉仕セミナー



9月22日(日) 宝塚ホテル すみれの間
国際奉仕委員長 伊藤 明彦(明石南)

国際奉仕セミナーを開催いたしましたところ、各クラブ会長はじめ幹事、国際奉仕委員長、多数のロータリアンの皆様(合計156名)がご参加下さりまして有難うございました。

セミナーのはじめに大室ガバナーは、「未来の夢計画」がすでに実行に移ったロータリー活動に対し熱い思いを述べられました。その後、国際奉仕委員会に所属する5つの小委員会の委員長から、それぞれの委員会の現状と活動状況の報告がありました。

世界社会奉仕小委員会では、種々のプロジェクトが提唱されましたが、事情により2つのプロジェクトは実施を見送ることになりました。それに代わる新しいプロジェクトの提案もあり、また、随時奉仕プロジェクトを受け入れていますので、新しいプロジェクトの提案をして下さるようお願いがありました。

国際親睦小委員会からは、10月24日に実施する親睦チャリティゴルフ大会とその他行事の案内がありました。多くの方のご参加をお待ちしています。

奨学金小委員会からは、三田RC推薦の地区補助金奨学生を選考し、また、和田山RC推薦のグローバル補助金奨学生をそれぞれ選考・決定し、両名ともイギリスに留学が決定したことが報告されました。

今年から始まったVTT小委員会は、当地区が今まで取り組んだ3-Hプロジェクトと密接な関係のあるフィリピンとの間で、英語教育の研修プログラム実施が始まっていることが報告されました。研修内容は英語指導方法の一つであるCLE方式の取り組み方についてです。

休憩後、江崎柳節様(第2760地区パストガバナー・ロータリー財団地域コーディネーター)に、「クラブが海外とのプロジェクトを実行するには」というテーマで、講演をしていただきました。



その後、「財団補助金による国際奉仕の実践」について、室津補助金小委員長から具体的な説明がありました。

セミナーの資料等はすべて冊子にまとめられ、各クラブにお送りいたしました。また、当地区のホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。



VTT 小委員会報告

地区補助金 VTT

VTT小委員長 山本 正二 (西宮夙川)

(CLE方式によるフィリピンでの英語教育法の視察と研修)

初めての地区補助金による派遣VTT団が団長・吉岡博忠(伊丹)、団員・山内啓子(支援クラブ・伊丹)、中井里絵(支援クラブ・神戸東)、山下勝幸(支援クラブ・明石南)と決定され、11月17日にいよいよマニラに向けて出発します。研修期間は2週間。その間、メトロマニラのマンダレーヨン市、ナボタス市の研修所、学校等にてCLE方式による英語教育を研修、視察します。RI3800地区がサポート地区として当地区よりの派遣VTT団をお世話して下さいます。

9月21日に第一回オリエンテーションが開催され、団長・団員の皆さんが英語にてプレゼンテーションをされました。元々、英語を専門とされている人たちなので、流暢なのも当然です。

そして文化研修として第一回目が9月28日に開催されました。講師として元R財団奨学生の二見さんと元GSE団員の安岡さんが来て下さり、英語にて団長・団員の方々とロータリー用語の解説や、現地での注意事項等が話し合われました。

今後の日程として、10月12日に第二回文化研修があり、神戸大学大学院留学生のAnn Lorraine Badillosさんがフィリピン人としてフィリピン事情と現地語(タガログ語)の解説をしてくれます。続いて11月9日には第三回文化研修が予定されており、大阪国際大学教授の小瀬木えりのさんが日本人フィリピン研究者として現在のフィリピン事情を解説してくれます。

そして出発前日の11月16日に第二回目のオリエンテーションがあり、その後、関係者が集っての派遣VTT団歓送会が開催されます。

団長・団員の皆さんが、出発まで元気に準備に励んで頂き、無事に出発されることを祈っております。そして、出発されてからは団長・吉岡さんのリーダーシップのもと、マニラにて大活躍されることでしょう。

チームリーダー	チームメンバー		
			
吉岡 博忠	山内 啓子	中井 里絵	山下 勝幸
伊丹森本郵便局局长	神戸松蔭女子学院大学准教授 (英語教育・英語教員養成)	兵庫県教育委員会 高校教育課指導主事	兵庫県教育委員会 県立教育研修所指導主事
伊丹RC	伊丹RC	神戸東RC	明石南RC
	滝内秀昭(カウンセラー)	須藤雄二(カウンセラー)	伊藤明彦(カウンセラー)

「未来の夢計画」地区補助金プロジェクト紹介（シリーズ③）

高砂青松
RC

マーチング・イン・高砂

プロジェクト総額：650,142円 地区補助金額：295,000円 9月1日（日）高砂総合体育館



マーチングはメンバー全員がひとつの集団としての決まりを守る中で責任感が養われます。そのマーチングを高砂市内で普及させることにより、地域の活性にもつなげることを目的とし、このプロジェクトを行いました。

当日は保育園2園、中学校4校、一般3団体の参加を得、住民の皆様にもマーチングを身近に感じていただきました。特に今回は地区補助金を利用し、全国大会で優秀な成績を収めた環太平洋大学マーチングバンド部を招聘し、参加団体のメンバーや、住民の皆様にもその高度な演奏演技を堪能していただきました。このプロジェクトが必ずや参加メンバーの技術の向上や、団体の中での責任感の養成につながるものと期待しています。

文責：クラブ社会奉仕委員長 佐野 栄作

明石南
RC

納涼寄席

プロジェクト総額：256,270円 地区補助金額：126,000円 8月30日（金）明石 明康殿



明石南ロータリークラブは、8月30日18:00～20:00、明康殿において落語の納涼寄席を開催いたしました。当日は、悪天候にもかかわらず、参加してくださいました方々は当クラブ会員26名を含み計250名で、会場は満席となりました。林家染二師匠の「幽霊の辻」や桂華紋さんの「色事根問」など計3題の熱演に、会場は笑顔に溢れ、素晴らしい地域交流ができたのではないかと思います。車いすでも参加して下さった方もおられまして、地区補助金プロジェクトとして納涼寄席を開催できたことを、会員一同感謝いたしております。

文責：クラブ社会奉仕委員長 森 顕三

芦屋川
RC

リレーフォーライフ支援のテント寄贈

プロジェクト総額：115,000円 地区補助金額：57,000円

9月7日(土)～8日(日)
芦屋市川西運動場&体育館



リレーフォーライフはがん患者自身、またその家族、支援者が24時間走り続けることで、がんに対して闘ってゆく意志を示すチャリティイベントで、当クラブでは2007年度より継続支援を行なっています。また会場設営等のボランティアとして、芦屋学園インターアクトクラブも参加しています。このイベントは屋外のグラウンドで行なわれ、天候の影響をまともに受けるので、本年度はクラブ名とロゴの入ったテントを寄贈することにしました。当日は生憎の雨天となりましたが、チャリティーウォークではがん患者を含む多くの参加者がにこやかに且つ力強く会場を巡り、大変感動的な時間となりました。

文責：クラブ社会奉仕委員長 石川 淳朗

尼崎西
RC

高齢者のための懐かしの「無声映画」鑑賞会

プロジェクト総額：659,865円 地区補助金額：329,000円

10月5日(土)
都ホテルニューアルカイク



関西唯一の井上陽一弁士による無声映画二本立て、①中山安兵衛「血煙り高田の馬場」、②「臉の母」が上映されました。参加された皆さんは三味線、太鼓、ピアノそしてサクソと和洋合奏の楽しい演奏と昔懐かしい無声映画の面白さを十分満喫されたことと思います。

多くの参加者に感想をお聞きしますと、第一声に、感動したとの声が一番多かった。わがクラブとしては、日本の伝統や文化である無声映画を楽しんでいただくだけでなく、人集めによる各老人会や老人ホームの方々と心のふれあいや心の交流を大切にすることが出来て良かったと思います。こういったプロジェクトが高齢者の楽しみや生きがいの一助につながれば幸甚であります。

文責：クラブ社会奉仕委員長 荒巻 政文

地区委員会報告

第5回米山奨学委員会

9月14日（土）神戸ポートピアホテル 本館4F パール
米山奨学委員長 林 浩嗣（神戸須磨）

審議事項

1. 米山月間の卓話について

各クラブにアンケートをした結果、地区委員の派遣を求めるクラブに対して、地区委員が対応できない内容で卓話を希望するクラブなどがあるため、クラブ米山委員長での卓話をお願いし、3クラブを例年通り派遣する。その人選は正副委員長に一任。地区委員が卓話を行うのかどうかについては今後協議する。奨学生が訪問する時にはカウンセラーに同行をお願いしたいが、出来ない場合は出来るだけ地区委員の同行をお願いする。

2. 日本文化セミナー 11月10日

淡路文化資料館で淡路島の歴史や文化を学び人形浄瑠璃の鑑賞をする。淡路の歴史的施設の参観を加えることとし、その選定については、担当者へ一任とする。

3. 2014学年度米山奨学生面接について

面接官のオリエンテーションは11月30日とする。このオリエンテーションは面接官以外の委員の参加も認める。奨学生面接選考会は12月14日、神戸国際会館会議室にて行う。

面接官の補充についてはカウンセラー経験者から行いたい。その人選については委員長の一任とする。選考に当たり、委員から地区としてどの様に選考するのかを協議する必要があるとの意見が出た。この件については次回審議事項とする。

第2回研修委員会

9月21日（土）宝塚市立国際・文化センター
地区研修リーダー 中村 尚義（洲本）

研修小委員長 名越 亮（川西）

議題：クラブ研修リーダーの集いの件

○12月7日と来年3月あたりの2回開催する。時間は3時間程度。

参加対象者＝各クラブ1名。総勢約110名。クラブ研修リーダーまたは、それに準ずる会員（RCに積極的でいろんな角度・大所高所からクラブをみることができクラブのモチベーションを上げることに前向きな会員）。

※研修リーダー以外は役職にこだわらない。

○クラブ研修リーダーの集いのサブテーマをつくる。(例)＜元気なクラブをつくろう＞

○研修内容

12月のテーマはクラブ全体のモチベーションをあげる。いろんな角度からクラブを観察しRCにおける過去の課題を抽出し、数人の研修委員会のメンバーから体験談を発表頂き、その後グループでディスカッションに移る。

3月のテーマはクラブの資質を高める。クラブレベルの指導者の育成。RCの情報（奉仕部門その他情報）をクラブにスムーズにおろし、それを実践するには？

規定情報小委員長 興津 博捷（淡路三原）

議題：「ガバナー諮問事項」の「2016年規定審議会の立法案を提出することの準備」について検討。

①2013年規定審議会提案の立法案の中から、否決された立法案で内容的に良いものはないか。

②現在のRI定款・細則、標準ロータリークラブ定款の中で変更が必要な箇所がないか。

③時代の変化と共にまったく新しく加える案件がないか。

以上の3つの観点から立法案の検討をしました。否決された立法案でも良い考え方のものは出し続ける必要があります。各クラブからの提案を期待します。

文庫通信

第5回補助金小委員会

10月14日(月・祝)宝塚ホテル 東館2階 蘭の間
補助金小委員長 室津 義定(尼崎中)

1. 2014-15年度地区奨学金タイプ1の見直し：奨学金額を全学校種20万円に変更する。
※学校種とは:全ての学校の種類(高校、高専、大学、大学院等)
2. 2014-15年度地区補助金プログラム：申請要項および申請書式を決定した。
3. 2014-15年度グローバル補助金プログラム：申請要項および申請書式を決定した。
4. グローバル補助金プロジェクトの審査
①タイ・チェンマイ(RID3360)との協同提唱プロジェクト「人力3輪車」に関する説明があった。
②フィリピン・マニラ首都圏(RID3800)との協同提唱プロジェクト「CLEの制度化」の最終案を承認した。
5. 補助金管理セミナー
講演担当者は準備会(12月15日10:00-12:00)までに講演内容および講演時間を確定させる。
6. ロータリー財団月間卓話で全ての卓話者が言及すべき事項を決定した。
7. 第6回補助金小委員会開催予定：2013年12月15日(日)

文庫通信 (313号)

「地区大会講演他」より

◎「われらは地球の相乗り客」	ジョージ・ミーンズ	1970	1p (D.365月信)
◎「どこに差があるか？」	ジェームス・コンウェイ	1970	1p (D.365月信)
◎「ロータリーの魅力は童心と微笑」	塚本 義隆	1970	1p (D.365月信)
◎「ホームクラブへ出席がなぜ大切」	塚本 義隆	1970	1p (D.365月信)
◎「ロータリーの目的は4つある？」	本田 博己	2013	2p (D.2840月信)
◎「『奉仕の理想』ってどういう意味?そして、『超我的奉仕』とはどういう関係?」	本田 博己	2013	4p (D.2840月信)
◎「職業奉仕とロータリーの魅力」	大迫 三郎	2013	2p (D.2730月信)
◎「会員増強月間」	沖田 哲義	2013	1p (D.2710月信)
◎「幹事心得10箇条」	岡村 泰岳	2013	1p (D.2720地区協議会プログラム)
◎「ロータリー徽章に隠された秘密」	山本 正治	2013	2p (ロータリーこぼれ話)
◎「国際貢献と二つの奉仕理念」	石井 良昌	2013	9p (2680地区研修セミナー講演集)

ロータリー文庫


〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

RIシドニー国際大会に参加しませんか？



国際大会に参加しながら、
ゴルフやブルーマウンテンズ観光など、
シドニーを満喫できる地区旅行を計画いたしました。

日 程	2014年5月30日(金)～6月5日(木)7日間
旅行代金	421,340円(エコノミー・ツインの場合) 燃油サーチャージ、航空保険料、空港税を含みます ただし、2013年9月現在のものの変動する場合があります
オプション料金	◎ビジネスクラス追加 200,000円 ◎シングル追加代金 139,000円 ◎ゴルフ(カムデン) 37,000円 ◎ゴルフ(リバーサイド) 33,900円

	ご旅行日程	5月30日(金) 11:15 関空発 香港乗継(機中泊)
		31日(土) シドニー市内観光
		6月1日(日) RI国際大会 開会式 本会議・2680シドニー夕食会
		2日(月) ゴルフ(カムデンレイクサイドカントリークラブ)
		3日(火) ブルーマウンテンズと高原の街ルーラ散策
		4日(水) ゴルフ(リバーサイドオックス)
		5日(木) 午後シドニー発 香港乗継 21時頃関空着



地区主催シドニー夕食会のお知らせ
シドニー国際大会開会式の夜に、
夕食会を開催いたします。
皆様のご参加をお待ちしております！



日 時	2014年6月1日(日) 18:00～
場 所	レストラン Wolfies ◎ウォーターフロントに位置するオープンエアのモダンレストラン ◎オペラハウスを真正面に見られる絶好のロケーション ◎地元の人々にも大人気のレストランです
会 費	18,000円

* 詳細はクラブに送付いたします。お申込み・お問い合わせはガバナー事務所まで

ガバナー事務所からのお知らせ

地区委員会の委嘱

危機管理委員会 委員

丸尾 研一（神戸西神）

今後のセミナー予定

12月7日（土） クラブ研修リーダーのつどい

12月8日（日） 社会奉仕セミナー

11月の地区活動予定

日時	行事内容	場所
11月 2日(土) 14:00~16:30	第6回米山奨学委員会	神戸東急イン 3F メイプル
11月 8日(金) 14:00~17:00	第1回研修小委員会	宝塚市立国際・文化センター 3F 会議室 2
11月 9日(土) 13:30~18:00	西播第2グループIM	ラヴィーナ相生
11月 9日(土) 16:00~17:30	第3回VTT文化研修	宝塚ホテル 椿の間
11月10日(日) 8:30~17:00	2013学年度日本文化セミナー	淡路島
11月10日(日) 13:00~14:00	第3回青少年交換小委員会	三ノ宮グランドビル 2F 4号室
11月10日(日) 14:00~16:00	青少年交換来日生第3回オリエンテーション	
11月14日(木) 17:00~18:30	第1回規定情報小委員会	生田神社会館 長生
11月16日(土) 13:00~15:00	東播第1グループ IM	ホテルキャッスルプラザ（西明石）3F
11月16日(土) 16:00~20:00	派遣VTTチーム第2回オリエンテーションと歓送会	宝塚ホテル ゴールドの間、翡翠の間
11月17日(日)	派遣VTTチーム3800地区へ(11/30まで)	フィリピン 3800 地区
11月17日(日) 13:30~17:00	ローターアクト「スポーツ大会」	神戸女子大学 須磨キャンパス体育文化ホール
11月23日(土) 10:30~16:00	インターアクト次期リーダー講習会	三田松聖高等学校 管理棟 4F 多目的室
11月24日(日) 13:00~17:30	但馬グループIM	香美町立香住文化会館大会議室（3F）
11月26日(金) 17:00~20:00	第1回ガバナー補佐会議	宝塚ホテル 蘭の間
11月30日(土) 10:00~12:00	2014学年度米山奨学生面接官オリエンテーション	ガバナー事務所会議室

新会員をご紹介します (敬称略・クラブ順)

尼崎北



長澤 松男
一般弁護士
9/28入会

尼崎中



大山 哲司
住宅販売
10/9入会

伊丹



岩井 秀樹
衣料販売
9/5入会

甲子園



中川 尚美
薬局経営
9/26入会

神戸



増田 豊
企業監査
8/1入会



北村 幸雄
証券代行
8/29入会

神戸



前田 晃宏
生命保険
8/29入会



大友 幸哉
海上保険
8/29入会



中院 達也
胃腸科医
9/5入会



笹川 敬祐
電気供給
9/5入会



三尾 一郎
自動車保険
10/3入会

神戸南



高取 宏行
OA・IT機器販売
8/26入会

明石西



宮崎 年容
葬儀業
7/4入会



濱田 和仁
人材派遣サービス
7/11入会



石田 義裕
内科
7/11入会

加古川中央



玉川 英樹
自動車販売
9/12入会

西脇



小東 千鶴
播州織工芸作家
6/3入会

赤穂



角倉 浩司
電気供給
8/8入会

赤穂



高野 豊
生命保険
8/8入会



高島 邦人
証券取引所会員である証券会社
8/8入会



米田 格
地方銀行
8/8入会

豊岡円山川



萩村 昌彦
電気事業
10/1入会

ご寄付ありがとうございました (敬称略)

大口寄付者(レベル2)



大室 備
宝塚武庫川

ベネファクター



大木 善夫
赤穂

マルチプル・ポールハリスフェロー



仁科 義昌
神戸六甲



坂部 典生
神戸六甲



山本 秀憲
神戸六甲

ポールハリスフェロー



高取 宏行
神戸南



田原 正訓
赤穂



寺田 眞康
赤穂



東野 雅弘
赤穂



藤原 久嗣
香住

米山功労者メジャードナー(第11回)



大室 備
宝塚武庫川



麻生 泰成
豊岡



大谷 恭一郎
神戸六甲



山本 秀憲
神戸六甲



植田 晃行
神戸西



清水 義人
甲子園



田原 正訓
赤穂

第8回米山功労者

第2回米山功労者

第1回米山功労者

ポリオプラスへのご寄付ありがとうございました

ロータリー財団セミナー（10月14日開催）での
ポリオプラスへのご寄付が36650円集まりました。
ご協力ありがとうございました。



淡路北ロータリークラブ RI 脱会

今年創立40年を迎えた淡路北ロータリークラブが、RIに脱会申請を出し、2013年9月30日をもって正式に脱会となりました。当地区は、10月から73クラブとなりました。

訃報



故 福井 有氏
神戸
8月27日 享年62歳



故 田川 睦夫氏
川西
9月18日 享年68歳

国際ロータリー第2680地区 2013年9月出席報告

グループ名	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2013年7月1日	当月末	増減	女性
尼崎6	尼崎	3	79.79	32	33	1	1
	尼崎北	4	90.83	42	43	1	0
	尼崎東	4	95.62	44	47	3	0
	尼崎西	4	100.00	33	34	1	1
	尼崎南	4	87.43	40	39	-1	5
	尼崎中	4	76.00	25	25	0	1
	小計		88.28	216	221	5	8
阪神第一5	伊丹	4	92.30	35	39	4	0
	川西	4	94.08	35	33	-2	3
	伊丹有明	4	89.27	30	30	0	0
	川西猪名川	4	98.05	25	27	2	4
	伊丹昆陽池	4	93.41	20	20	0	0
	小計		93.42	145	149	4	7
阪神第二6	西宮	4	100.00	51	52	1	0
	芦屋	4	78.00	49	49	0	0
	甲子園	4	94.30	39	42	3	1
	西宮夙川	4	91.67	36	39	3	5
	芦屋川	3	90.67	25	26	1	1
	西宮恵美寿	4	93.00	25	25	0	5
	小計		91.27	225	233	8	12
阪神第三7	宝塚	3	95.45	22	22	0	0
	三田	4	92.30	30	31	1	0
	篠山	4	99.45	48	48	0	0
	柏原	4	88.50	49	49	0	0
	宝塚武庫川	4	100.00	40	40	0	0
	三田南	4	100.00	9	9	0	0
	宝塚中	4	94.45	30	29	-1	8
	小計		95.74	228	228	0	8
神戸第一7	神戸	4	91.82	153	154	1	0
	神戸東	3	87.58	105	105	0	0
	神戸東灘	3	91.02	29	29	0	2
	神戸有馬	4	98.08	13	13	0	0
	神戸南	3	84.32	73	74	1	0
	神戸六甲	4	93.22	17	15	-2	0
	神戸ベイ	4	95.75	20	21	1	3
	小計		91.68	410	411	1	5
神戸第二7	神戸西	4	85.40	63	62	-1	5
	神戸須磨	4	90.08	35	36	1	0
	神戸北	4	82.96	28	28	0	1
	神戸垂水	4	93.37	30	30	0	5
	神戸ハーバー	4	100.00	7	7	0	0
	神戸西神	4	92.50	34	34	0	0
	神戸中	4	97.30	38	38	0	3
	小計		91.66	235	235	0	14

グループ名	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2013年7月1日	当月末	増減	女性
東播第一4	明石	4	90.86	56	56	0	0
	明石西	4	96.36	43	46	3	0
	明石北	4	89.63	44	43	-1	0
	明石南	4	94.71	26	26	0	0
	小計		92.89	169	171	2	0
東播第二5	高砂	4	100.00	49	48	-1	2
	加古川	3	84.28	72	73	1	0
	加古川中央	4	90.88	49	51	2	0
	高砂青松	4	98.17	47	48	1	2
	加古川平成	4	90.23	15	15	0	2
	小計		92.71	232	235	3	6
東播第三5	三木	4	95.42	56	56	0	0
	小野加東	4	90.80	41	43	2	1
	北条	4	97.90	38	38	0	0
	西脇	3	94.70	44	44	0	2
	三木みどり	3	95.91	35	35	0	0
	小計		94.95	214	216	2	3
淡路6	洲本	4	91.17	37	36	-1	0
	南淡路	4	93.10	28	29	1	3
	淡路三原	4	98.75	18	20	2	0
	津名	4	90.46	34	36	2	0
	淡路北	3	77.67	12	12	0	0
	あわじ中央	4	100.00	19	19	0	0
	小計		91.86	148	152	4	3
西播第一6	姫路	4	91.61	85	89	4	0
	姫路南	3	93.66	73	76	3	0
	姫路西	4	83.47	68	71	3	2
	姫路东	3	100.00	73	75	2	1
	神戸	4	81.32	31	31	0	0
	姫路中央	4	86.00	8	8	0	1
	小計		89.34	338	350	12	4
西播第二4	赤穂	4	90.20	37	41	4	0
	相生	4	100.00	40	40	0	1
	龍野	4	97.84	56	56	0	4
	上郡	4	92.71	24	24	0	6
	小計		95.19	157	161	4	11
但馬6	豊岡	4	94.44	36	37	1	0
	生野	4	85.06	22	23	1	0
	香住	4	96.82	23	23	0	0
	浜坂	4	79.00	15	15	0	2
	豊岡円山川	4	97.50	19	20	1	0
	和田山	4	88.39	22	22	0	1
	小計		90.20	137	140	3	3
合計	74RC		92.25	2,854	2,902	48	84

クラブ数 74RC
2013年7月1日クラブ会員数 2,854人
2013年9月末クラブ会員数 2,902人

2013年9月末女性会員数 84人
2013年9月末平均出席率 92.25%
増減 48人増

国際ロータリー第2680地区
ガバナー 大室 備

事務所 〒665-0004 宝塚市梅野町1-46 宝塚ホテル407号室
TEL.0797-84-2000 FAX.0797-84-2100
E-mail:office@ri2680.org